

## 令和5年第4回定例会一般質問

日 時 12月4日（月曜）、5日（火曜）、6日（水曜）、7日（木曜）  
いずれも午前10時から

※質問、答弁を含んで概ね1人60分

内 容 発言通告書（一般質問）のとおり

発言順	議員名	質問日（予定）
1	吹春 やすたか	令和5年12月4日（月曜）
2	小林 正樹	
3	鈴木 成夫	
4	村山 ひでき	
5	沖浦 あつし	
6	五十嵐 京子	
7	渡辺 ふき子	令和5年12月5日（火曜）
8	遠藤 百合子	
9	高木 章成	
10	水谷 たかこ	
11	清水 がく	
12	古畑 俊男	令和5年12月6日（水曜）
13	坂井 えつ子	
14	たゆ 久貴	
15	水上 洋志	
16	斎藤 康夫	
17	河野 麻美	
18	岸田 正義	令和5年12月7日（木曜）
19	渡辺 大三	
20	片山 かおる	
21	安田 けいこ	
22	森戸 よう子	



# 一般質問の通告について

発言順

2

令和 5年11月22日  
(西暦 2023)

(宛先)  
小金井市議会議員

小金井市議会議員

小林 正樹

## 発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. <u>将来に向けた都市農業の活性化について</u></p> <p>本市の都市農業を活性化するためには、農業を担う援農ボランティアの確保及び青年経営者の育成についても、更に積極的に取り組む必要がある。</p> <p>ア) <u>日野市の「農の学校」や国分寺市の「市民農業大学」等を参考に、援農希望者や受入農家が増える取り組みを行わないか</u></p> <p>イ) <u>学校などで食育を通じ、青年経営者が現場で積極的に交流できる取組を行わないか</u></p> <p>ウ) <u>将来に希望が持てるよう小金井産農産物を積極的に宣伝しないか</u></p>	
<p>2. <u>スマート窓口の推進について</u></p> <p>ライフイベント時の市役所の手続きの手間を、窓口DXにより減らす「スマート窓口」に取り組む自治体が増えている。</p> <p>ア) <u>小金井市の取組について確認する</u></p> <p>イ) <u>市民課窓口の混雑状況のお知らせサービスの周知について（待たない窓口）</u></p> <p>ウ) <u>先進市の取組を参考にして導入に向けて検討を始めないか</u></p> <ul style="list-style-type: none"><li><u>・出生や転入手続き等をスマホで事前に記入してワンストップで対応できるサービス（書かない窓口）</u></li><li><u>・転出手続きをオンラインで完結できるサービス（行かない窓口）</u></li><li><u>・証明書をオンラインで申請し郵送で受け取るサービス（行かない窓口）</u></li></ul>	
<p>3. <u>市内の民間スポーツクラブと連携した介護予防の推進について</u></p> <p>健康寿命を延ばしお元気で暮らしていただくために、介護予防活動の更なる推進は欠かせない。民間活力を活用した充実した取組が期待される。</p> <p>ア) <u>小金井市における介護予防体操の現状は</u></p> <p>イ) <u>健幸チャレンジ事業への参加状況は</u></p> <p>ウ) <u>R4年度とR5年度に市内スポーツ施設と連携しておこなった取り組みは</u></p> <p>エ) <u>R6年度に向けて「スポーツ施設と連携したシニアのための運動教室」を開催しないか</u></p>	

# 一般質問の通告について

発言順

3

令和 5年 11月 22日  
(西暦 2023年)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

鈴木 成夫

## 発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

表題及び質問の具体的内容	備考
みんなで考えよう！ 福祉避難所のこと	
(1) 本市の福祉避難所の現状と避難者受入れのルール	
(2) 学校等に開設する身近な福祉避難所と福祉避難所の	
位置づけについて、市の見解を確認する	
(3) 避難行動要支援者の在宅避難支援について	
(4) 福祉避難所の運営体制、避難者受入れ、人財確保などに	
ついて、事前協議の場を設けないか	

# 一般質問の通告について

発言順

4

令和5年 11月 24日  
(西暦2023)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

村山ひでき

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p><b>小金井市 DX 推進全体方針とスマート自治体への転換</b></p> <p>(1) 市民目線でのサービスの質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①マイナンバーカードの普及促進</li><li>②行政手続きのオンライン化<ul style="list-style-type: none"><li>・オンライン申請</li><li>・押印廃止と電子契約</li></ul></li><li>③SNS を活用した新たな情報提供<ul style="list-style-type: none"><li>・LINE 公式アカウント開設による可能性</li></ul></li><li>④キャッシュレス決済の拡大</li></ul> <p>(2) デジタル技術を活用した業務効率化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①ビジネスチャットツールとオンライン会議</li><li>②AI・RPA の利用促進<ul style="list-style-type: none"><li>・生成AI (チャット GPT) 実証事業</li></ul></li><li>③オープンデータの推進<ul style="list-style-type: none"><li>・地図の統合</li></ul></li></ul> <p>(3) DX 推進途上での検討と取組について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①DX 推進に頼らずとも可能な簡素化できる手続きは</li><li>② (仮称) おくやみ手続支援窓口の開設を参考に</li></ul>	

# 一般質問の通告について

発言順

5

令和 5年11月24日  
(西暦2023)

(宛先)  
小金井市議会議長 様

小金井市議会議員

神浦 あつし

## 発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>第5次小金井市基本構想 前期基本計画 施策29 計画的な行財政運営</p> <p><b>【市役所の組織改正について問う】</b></p> <p>◆全国都市問題会議 2023 「文化芸術・スポーツが生み出す都市の魅力と発展」で学んだもの および</p> <p>◆本市の現状と多摩26市比較から 検討すべき組織像として大きく3点を問う</p> <p>1. スポーツの振興と芸術文化の振興について 2. スポーツ・芸術文化の振興とまちづくりについて 3. 自治会・町会活動支援と市民協働について</p>	

# 一般質問の通告について

発言順

6

令和5年11月24日  
(西暦 )

(宛先)  
小金井市議会議員

小金井市議会議員

五十嵐 京子

## 発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。  
記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1 小金井市市民協働支援センターについて 平成21年に市民協働支援センター準備室が発足し、以降10数年準備室として活動をしてきた。どのような条件が整うと「準備室」が取れてセンターになるのか、見解を問う。 ア 準備室として10数年の活動の評価は。 イ 現状行っている業務の内容と、準備室が取れた時の業務内容の違いは。 ウ 現状と新福社会館でのセンターの面積の違いは。</p>	
<p>2 より使いやすい「まなびあい出前講座」に コロナ禍が続いたことで、この間利用を控えられたのではないかと思うが、行政情報が市民にとって必要なものであることは変わりなく、時代と共に変化もするので、コロナが5類になり日常が戻りつつある今、メニューの見直しや利用しやすい工夫などを検討しないか。 ア DXの動き、学校部活動の地域連携、ボランティアの情報なども。 イ タイトルの付け方に工夫を。 ウ 講座に入っていないことも相談に乗る姿勢を表現しては。</p>	

# 一般質問の通告について

発言順

7

令和5年11月24日  
(西暦2023)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

渡辺 ふき子

## 発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1, 高齢に伴う聴力の衰え（ヒアリングフレイル）対策について</p> <p>① 公共施設における磁気ループシステムや難聴者向けスピーカーの活用状況</p> <p>② 補聴器購入費助成の状況について</p> <p>③ ヒアリングフレイル予防について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・豊島区を参考に、高齢者を対象に耳の簡易健康チェックを導入しないか</li><li>・ヒアリングフレイルや補聴器の使用・購入に関する講演会を開催しないか</li></ul> <p>2, がん対策の拡充について</p> <p>① がん患者等の治療と社会復帰の支援の拡充を</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・アピアランスケアの早期助成開始を</li><li>・公共施設の男性トイレに汚物入れの設置を</li></ul> <p>② HPV ワクチン接種について男性接種への助成を行うべき</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・東京都の新たな補助事業の開始に合わせ、ワクチン接種費用を助成しないか</li></ul> <p>3, 市民の命を守るため危険な道路の安全対策を</p> <p>① 高低差の多い富士見通りの歩道の改善を</p> <p>② 連雀通りの安全対策を</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・狭い歩道の安全対策について</li><li>・見晴らし坂と連雀通りの交差点の安全対策を</li></ul> <p>4, 地球温暖化対策の推進について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・住宅用新エネルギー機器等普及促進補助金の拡充を</li></ul>	



# 一般質問の通告について

発言順

8

令和5年11月24日  
(西暦)

(宛先)  
小金井市議会議員

小金井市議会議員

遠藤百合子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p><b>1. 歯科医療→口腔ケアが市民の健康を守ります</b> 生涯にわたる健康の保持増進に大きく寄与する歯と口腔の健康に関し、歯科医療と口腔ケアの更なる充実を</p> <p>(1) 第3期小金井市保健福祉総合計画の健康増進計画に生涯健康に歯と口腔ケアが貢献している現状が分かる記述を厚くしているか</p> <p>(2) 歯科口腔推進条例を考えないか</p>	
<p><b>2. 女性消防団員の募集を</b> 今までにも複数回にわたり、女性消防団の可否についての質疑を重ねてきているところです</p> <p>(1) 女性消防団の現状の考え方は</p> <p>(2) 本団付きの団員としての位置付け、PR活動を中心とした広報部門として推進していくなど、まずは限定した範囲の中での活動を</p> <p>(3) 団員の集まりにくい現状を踏まえ、各団員に配属した活動に移行していかないか</p>	
<p><b>3. 一日保育士体験のすすめ</b></p>	

# 一般質問の通告について

発言順

9

令和 年 11 月 27 日  
(西暦 2023 )

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

高木 章成

## 発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第 60 条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1. 小金井市子どもの権利条例の現状、成果、課題について (1) 子どもの権利条例の制定過程、沿革について (2) 前文の意義とそれに基づく政策展開について (3) 各権利章典規定(子どもにとって大切な権利)の意義とそれに基づく政策展開について (4) 子どもにやさしいまちづくりの意義と推進に向けた取り組みと成果について (5) 相談・救済、子どもオンブズパーソンの取り組みと成果について (6) 子どもの権利にかかる各種計画を同条例に基づき総合化しないか (7) 子どもの権利にかかる検証機関を設置しないか (8) 広報、普及、プロモーションについて (9) 今後の課題と政策展開について	
2. 障がい児・者の育ちと学びの保障について (1) 障害のある人もない人も共に学び共に生きる社会を目指す小金井市条例に基づく政策展開の取り組み、成果と課題について (2) 障がい児・者の学卒後の進路の状況について (3) 小金井に「知的障がい者」向け大学を誘致しないか	
3. 一般質問・緊急質問等の答弁書作成について (1) 答弁部署の割り振りについて (2) 答弁書の作成手順について (3) 市長・教育長による決裁について	
	以上

令和 5年 11月 27日  
(西暦 2023)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

水谷 たかこ

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1 乳児と防災</p> <p>【趣旨】災害時の備えとして、乳児とその保護者に必要な支援については情報が少ない。「震災時はショックやストレスで母乳が出なくなる」等と聞いたことがある人は多いのではないか。例として江戸川区ではハンドブックの配布などを行っている。正しい知識を保護者や保健担当者・防災担当者等で共有し、万が一の災害に備えよう。</p> <p>(1) 本市における乳児用備蓄の現状は</p> <p>(2) 避難所運営における乳児と保護者への配慮について。運営マニュアルに記載はあるか。授乳アセスメントシート等の活用はされているか。</p> <p>(3) 母乳育児の支援と混合栄養・ミルク栄養における課題は。衛生面を考慮したカップ授乳の知識を広めよう。</p> <p>(4) 情報提供のありかたについて</p> <p>2 ペリネイタルロスについての理解と支援を広めよう</p> <p>【趣旨】「ペリネイタルロス」とは、流産、死産・新生児死亡、人工妊娠中絶など、お産をとりまく赤ちゃんの喪失をいう。厚生労働省の統計では、妊娠12週以降の死産率は2.0%、令和4年度の死産数は15,179人と交通事故死亡者数3,534人の4.3倍、12週未満の流産の頻度は平均で約15%と身近なものである。うつの発症の高さ、家族や職場への影響等、ペリネイタルロスは周囲にも影響することであり、正しい知識で市民と職員の健康を守ろう。</p> <p>(1) 本市における実態を把握しているか</p> <p>(2) 社会保険制度等の妊婦への情報提供と支援の状況は</p> <p>(3) 市の管理職や市民への周知は</p>	

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>3 両親学級（母性科・育児科）、母子手帳バックの充実を</p> <p>【趣旨】本市の両親学級は感染症予防の観点から両親学級の開催方法を2日間から1日へ変更したが、上述したように防災やペリネイタルロス、妊婦体験や産後ケアの重要性など、取り上げるべき内容は多い。また、母子手帳には上記の記載もごくわずかで、子どもの権利条例や両親学級（育児科）などの案内も配布されていない。母親学級の復活を含め、内容の充実を周知を提案する。</p> <p>(1) 本市と他市における開催状況は</p> <p>(2) 産後ケアの必要性については、過日開催された男女共同参画セミナーでも確認された。市の事業以外にも周知を。</p> <p>(3) 現状の両親学級（母性科）は約2時間半の1回のみだが、これで十分か。拡充が必要ではないか。</p>	

# 一般質問の通告について

発言順

11

令和 5年 11月 27日  
(西暦 2023年)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議會議員

清水 かく

## 発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p><b>1. <u>東小金井駅周辺の自転車駐車場不足について</u></b></p> <p>東小金井駅周辺の自転車駐車場不足は議会からも市民の皆様からも指摘されてきたが未だ解消されていない。本件については喫緊の課題であるが、市は「区画整理事業の中で、自転車駐輪場恒久的に使用ができる場所を模索しながら、当分の間は現状の状態を続けざるを得ない」(令和5年6月13日建設環境委員会)と答弁があり、自転車駐車場不足解消への道すじも立っていない状況である。駐輪場難民状態を解消する取組み、市の姿勢を伺う。</p> <p>(1) 東小金井駅西側高架下自転車駐車場について</p> <p>(2) 来夏に向けて検討されている、検討すべき取組み内容について</p> <p><b>2. <u>市の後援(後援等名義使用承認)の在り方について</u></b></p> <p>小金井市の後援については、「小金井市後援等名義使用承認事務取扱要綱」に則りおこなわれている。11月には教育委員会が後援するイベントで、来場者が配っていたゴミ(大麻由来の「THC」に似た成分がゴミに含まれていた可能性がある)を食べた男女5人が体調不良を訴えて病院に搬送される事象が発生した。本イベントの実行委員会は事象発生後ホームページ等で周知など対応をされていた。事象発生後の、後援を出している教育委員会の対応(市民への周知等)の有無を含め、市民生活の向上に貢献すると認められる行事や事業、催物など(以下「行事等」という。)への市の後援(後援等名義使用承認)の在り方について、改めて「小金井市後援等名義使用承認事務取扱要綱」と照らして確認する。</p> <p>(1) 行事等に承認する後援等の名義使用の承認の基準(確認事項等)について</p> <p>(2) 後援を承認した行事等で事故等が発生した際の市の対応について</p> <p>(3) 行事等終了後の市の確認事項について</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	

# 一般質問の通告について

発言順

12

令和 5年11月27日  
(西暦 )

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

古畑 俊男

## 発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
小金井3.4.12号線（緑中央通り）の今後の整備について 2018年（平成30年）北多摩南部建設事務所が作成した「道路概略検討」ほか、2022年（令和4年）環境調査計画検討までの各調査成果品を読み解き、当該路線についての諸問題を質す。	

2023年11月27日

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

坂井えり子

## 発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

表題及び質問の具体的内容	備考
<b>1 気候危機対策はまったなし！</b>	
(1) 2022年度市公共施設からの温室効果ガス排出量は、基準年度(2019年度)比で6.1%の増加、本庁舎等の再生可能エネルギー100%電力の導入分を考慮しても4.6%の増加となった。要因分析と今後の対策を伺う。	
(2) 2022年度すべての市公共施設における温室効果ガス排出の内訳は、およそ66%が電気、電気のおよそ35%が市立小中学校だった。健康的で快適な学習環境を維持向上し、エネルギー効率をあげるために、教室の断熱改修を実施しよう。	
<b>2 はげと野川をこわす道路はいらない！</b>	
白井市長は、施政方針で4つの重要課題のひとつとして優先整備路線をあげ、「施行者である東京都に対し事業化の中止を求める要望書を提出するなど、今後も、はげと野川を守り豊かな暮らしや文化を後世に継承していくため、適切に対応していきたいと考えております」とした。要望書は“調整中”のため未提出だが、市長は要望書提出の意思に変わりないと発言し続けている。	
(1) 要望書は提出したのか。	
(2) 都知事は、毎年、市区町村長との意見交換を行っている。11月9日、都知事と白井小金井市長の意見交換で両路線の中止を要望したのか。	
(3) “第五次事業化計画策定”に向けた動きなど、都の動向はあるのか。	
<b>3 はや1年となる白井市政。白井市長の公約進捗・取組状況を確認しよう。</b>	
白井市長就任からはや1年が経った。白井市長が市民と約束した公約の進捗・取組状況を伺う。	







令和 5年 11月27日  
(西暦 )

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

奇藤 康夫

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. はげの道の交通規制を再度考えるべき</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) タクシー会社への通行許可証発行について</li> <li>(イ) 居住者の通行許可条件</li> <li>(ウ) 該当地域への通院患者、訪問者への配慮</li> <li>(エ) 中町1,4丁目、東町5丁目の時間帯車両通行禁止規制の設定経緯</li> <li>(オ) 時間帯車両通行禁止を解除する方法</li> <li>(カ) 時間帯車両通行禁止の地域変更</li> </ul> <p>2. 安全・安心のまちづくり（首都直下地震への備え）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 耐震診断・耐震改修補助金を増額すべきである             <ul style="list-style-type: none"> <li>① 補助金の実態・必要性</li> <li>② 補助金が他市と比較してなぜ少ないのか</li> <li>③ 補助金を増額するための方策</li> </ul> </li> <li>(イ) マンホールトイレの整備             <ul style="list-style-type: none"> <li>① 現状の設置状況と整備計画</li> <li>② 宅地開発指導要綱を見直し、マンホールトイレを整備する</li> </ul> </li> <li>(ウ) 災害時の非常食             <ul style="list-style-type: none"> <li>① 非常食の備蓄実態と目標</li> <li>② ローリングストックの活用と市民周知</li> </ul> </li> </ul>	

# 一般質問の通告について

発言順

17

令和 5年 11月 27日  
(西暦 2023 )

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

河野 麻美

## 発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

表題及び質問の具体的な内容	備考
<p><b>1 再犯防止の推進のための取組について</b> 本年3月、国において第2次再犯防止推進計画が策定され、地方自治体における主体的・積極的な取組みが求められている。</p> <p>・小金井市の現状・進捗状況について</p>	
<p><b>2 行政サービスのデジタル化について</b> 各自治体でインターネットやLINEを利用した粗大ごみの回収予約が進んでいる。市民サービス向上の観点から大変有益であるが市の見解を問う。</p>	
<p><b>3 産前産後支援について</b> 出産をとりまく支援について小金井市の現状を問う。</p> <p>・妊婦健診、特定妊婦、周産期グリーンケア、情報提供等について ・産後ケアについて</p>	



令和 5 年 11 月 27 日  
(西暦 2023 )

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

渡辺 大三

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第 60 条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p><b>1 計画的な財政運営に向けて、財政調整基金の一部は公共施設マネジメント基金や環境基金に移し替えを</b></p> <p>本市の公共施設マネジメント基金(公共施設整備基金)の残高は近隣市や類似市に比べて非常に少ない。また、将来の可燃ごみ処理施設問題に備えるべき環境基金の残高も非常に少ない。財政調整基金の一部を移し替えて、適切な残高水準にすべきではないか。</p> <p><b>2 選挙の投票率向上に向けて、「自宅前投票システム」「移動投票所バス」などの検討を。</b></p> <p>本市における選挙の投票率を向上させるため、先進自治体の事例を積極的に研究すべきだ。 事例①自宅前で期日前投票できる「オンデマンド型移動投票所」の導入(高齢者・障がい者の利用を想定)。 事例②「移動期日前投票所」バスの運行。</p> <p><b>3 ドンキホーテ西側の道路問題について</b></p> <p>ガードレール幅が広すぎるため、ただでさえ狭い道路空間を圧迫している。薄型のものに変更して往来しやすい道路に改良すべき。また、歩行者保護のさらなる徹底も必要(北口再開発が動き出した場合、工事車両が頻繁に通行する可能性があり、また再開発完成後は荷捌き車両、居住者車両が飛躍的に増えることが想定される)</p> <p><b>4 庁舎等建設問題／市民説明会で市民から提起された意見や疑問点について</b></p> <p>市民から提起された意見や疑問点に対して、市は誠実に回答したのか。また、今後対応するのか。</p>	

2023年 11月 27日

(宛先)  
小金井市議会議員

小金井市議会議員

片山 かつ子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p><b>1. 貧困ビジネスから生活保護利用者を守れ</b></p> <p>生活保護制度は生活に困窮する市民にとって、憲法で保障された重要な権利であり、自立した生活ができるよう市は利用者を援助する義務がある。昨今、新聞やテレビで報道されているように、制度を悪用する貧困ビジネスが跋扈している。このままでは困窮者支援団体の活動も阻害され、必要な支援が困っている人に届かなくなる恐れがある。</p> <p>どのような生活環境であっても、個人の尊厳を守る行政であり続けるための方策を問う。</p> <p>1) 市内ゲストハウスの運営状況や問題をどのように把握し、利用者からの相談や支援にあたっているのか。</p> <p>2) 無料低額宿泊所の状況把握について。</p> <p>3) 貧困ビジネスを市内からなくすための取組について。居住支援の充実、相談体制の充実、ケースワーカーの適正な配置など。</p> <p>4) 見守りが必要な生活保護利用者の支援について。仲間葬のこと。無縁墓について。</p> <p><b>2. 市が提示する「多様な学び」とは何か。本来の不登校対策とは。</b></p> <p>11/25 のまなびあい出前講座「小金井市の不登校の現状と対策」に参加し、指導主事の丁寧な説明と熱心な質疑応答を伺った。とても有意義な講座であり、不登校児童の親たちの切実な声や、元不登校児の親たちから見た、俯瞰的な状況や感想も伺うことができた。</p> <p>11/26 の朝日新聞報道『不登校の理由「先生の多忙さと関係」NPOが保護者に問いかけ調査』では、文科省が学校で行う調査と市民団体の調査の結果に異なる面があることがわかった。その上で今後、市が本質的に取り組むべきことは何かを問う。</p> <p>1) まなびあい出前講座のテーマ設定について。資料について。</p> <p>2) 個別指導ファイルの作成と使用について。</p> <p>3) 不登校児童、保護者の相談窓口について。スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーの連携、子どもオンブズパーソンの周知について。</p> <p>4) 不登校になった理由につき、文科省調査と市民団体の調査で違いが出たことについて。</p> <p>5) 当事者の声を反映した学校にするために、学校をどう変えていけるか。</p>	

# 一般質問の通告について

発言順

21

令和5年 11 月 27 日  
(西暦 2023)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

安田けいこ

## 発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>(1) ジェンダー平等を実現しよう</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 困難な状況に置かれた女性への支援拡充を</li><li>・ 行政のジェンダーバランスを是正しよう</li></ul>	
<p>(2) 介護制度を崩壊させないために</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ コロナ禍での介護サービスは適正だったか</li><li>・ 介護サービスは充足しているか</li></ul>	
<p>(3) 街路樹をグリーンインフラとして整備しよう</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 街路樹の選定に市民の声は反映されるのか</li><li>・ 歩いて暮らせるまちづくりのために、道路にベンチを増やそう</li></ul>	

# 一般質問の通告について

令和 年 11 月 27 日  
(西暦 2023)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

森戸 よう子

## 発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 栗山公園健康運動センターの器具等の修繕について	
(1) 栗山公園の健康運動センターのトレーニングルームの器具、プール更衣室のコインロッカーなどの修繕と更新計画について	
2. ゴみの減量とリサイクルの更なる促進に向けて	
(1) 生ごみ処理について、今後の方向性について	
(2) プラスティック資源循環法の施行に伴う市の対応について	
3. 都市計画道路3・4・11号線の進捗状況について問う	
(1) 東京都が進める理由としている点について、改めて市長の見解を問う	
▼防災上のことを東京都が理由にしているが、地域防災計画における東町5丁目及び東中学校の一時避難場所、広域避難場所について変更を	
▼交通量は減っており、東京都の根拠は崩れている	
(2) 次期の事業化計画について、他市の道路計画策定を参考にすべき町別の市民との対話の場を設けていくべきではないか	
(3) 施政方針で事業の中止の申し入れを宣言して、11ヶ月。市長が行動しない理由は何か？東京都に対し、いつ申し入れ、対話をしていくのか	